

TOPICS
講演会
開催報告

持続可能な新たな経営モデルとデジタルマーケティングの活用

地域／国際担当副学長・教授 富山 栄子

2021年6月3日（木）新潟県生産性本部主催の2021年度記念講演会で講演する機会を頂戴し、表記のテーマで講演をしてきました。今回は簡単にその一部を紹介させていただきます。

SDGsビジネスと「ルール」の形成

SDGsビジネスに関する日本企業の一例として、例えばダイキンは超省エネエアコンの生産・販売をしています。ブラジル政府への働きかけを通して環境規制を変更させ、この超省エネエアコンをブラジルに普及させることに成功しています。

SDGsはこのようにビジネスの「ルール」形成に影響を及ぼしており、環境・社会に配慮する企業には有利になります。政府や地方自治体、企業が形成するエコシステムやサプライチェーンを通じてSDGsを考えない企業には不利な状況が生まれることが予想されます。現在のビジネスは持続可能なかどうかをたえず省みるが必要となっています。

デジタルマーケティングとDXの活用

SDGsのゴールである2030年に向けて今後企業が取るべき道筋は非常に明確です。理念にサステナビリティを掲げ、戦略でデジタルマーケティングを駆使し、方法でDXを用います。そしてDXを通じた新たな成長を実現する共通基盤として、経団連が提案しているSociety5.0時代の「協創」として異なる企業提携・業務



講演会会場の様子

提携を超えた生活者視点での価値創造や社会課題の解決に立脚したビジネスモデル・エコシステムの構築が重要になってきています。

新型コロナウイルス危機とICTを駆使したデジタル化の変革

新型コロナ危機でDXが促進され、オンライン商談、新潟直送計画や食ベチョク、perrot（ペロット）等のプラットフォームを活用した農家や漁師さんのオンライン販売、ShopifyやBASEを活用したD2C、店舗とポップアップストアとオンラインのオムニチャネル、丸井等の商品を売らない店、VOLVOや日産自動車等、車を売らないブランド体験型店舗等の動きが加速化しています。デジタル社会では、顧客エンゲージメントの獲得が重要です。企業は顧客にとって意味ある価値を創造し、自社や商品サービスの魅力を発信し、認知・体験してもらい、顧客がその価値を認め、最終的に支払いをしてもらう必要があります。デジタル化に対応し最終顧客との接点を意識したマーケティングがすべての企業家に必要になってきています。

B2B企業も同様です。となく、B2B企業は、Bに販売することだけに集中しがちですが、エンドユーザーは誰なのかを考え、エンドユー

ザーにも自社やその製品・サービスを認知してもらう必要があります。従来の手段に加えSNSやデジタル広告、ウェビナーやバーチャル展示会等によってエンドユーザーに体験して楽しんでもらいその良さを体験してもらい、その様子をBに見てもらうこともできます。アフターコロナ時代もウィズコロナ時代と同様あるいはそれ以上にデジタルマーケティングを併用し顧客との接点を増やし、データに基づき意思決定をスピーディーに行っていく必要があります。新型コロナ危機はICTを駆使したデジタル化を進めDXを実現していく第一歩でもあったのです。

地域／国際担当
副学長・教授
富山 栄子【担当科目】
●マーケティング
●グローバル・マーケティング
●演習Ⅰ・Ⅱ

新潟大学大学院現代社会文化研究科修了。博士（経済学）。東京外国語大学外国語学部卒業、商社勤務、テレビ局で通訳・翻訳・国際交流業務に従事。法廷通訳、コンサルティング業務。専門はグローバル・マーケティング、マーケティング。（財）環日本海経済研究所共同研究員、日本精機（株）社外取締役監査等委員。



会計を学ぶと視力が上がる？

准教授／公認会計士 鈴木 広樹

ダメ編集者と会計

私は本学で「財務会計論」という科目を担当していますが、私自身が会計を学んだのは社会人になってからです。大学生の頃の私は新聞記者を目指していたのですが、就職活動で全国紙を片っ端から受けるものの、全滅。仕方なく第2志望の出版社に就職することになりました。

出版社では書籍の編集の仕事をしていたのですが、はっきり言ってダメな編集者でした。もともと目指していた仕事ではなかったためか、あまり身が入らず、仕事よりも仕事が終わった後のことの方が楽しみになる始末でした（会社が銀座にあったこともあり）。

しかし、数年ほど経ち、このままではヤバイと思うようになりました。そこで、現状を変えるために私が思い立ったのが、何か専門的なことを勉強するということでした（勉強は、現状を変えるための最も効率的な手段だと思います）。そして、何となく必要性を感じていた会計というものを選び、勉強し始めたのです。

公認会計士がつくった証券会社

会計の知識が身に付いてくると、それを仕事で活かしたいと思うようになり、転職することにしました。転職したのは、公認会計士が創業した、株式公開専門をうたう特殊な証券会社です。実は一部上場企業の経理も決まっています。周囲からはそちらを勧められたのですが、証券会社を選びました。私は、損

か・得かではなく、面白いか・つまらないかで進路を判断してしまうところがあります（そのため、ずっと貧乏なままです）。

その証券会社では、企業の審査やディスクロージャー支援の仕事をしました。多くの企業を見ましたし、多くの経営者にも会いました。働き方は随分ブラックだったかもしれませんが。朝の始発で帰宅し、シャワーを浴びてすぐに出勤ということもありました（今なら死にそうです）。しかし、やりたいと手を挙げれば、どんどん仕事を任せてもらえて、それがどんどん自分の力になるのが実感できました（仕事の力は、やはり仕事を通して最も身に付きます）。今思えば、充実した日々でした。

会計を学ぶと視力が上がる？

会計を学ぶことによって確かに現状を変えることができたのですが、変わったのは仕事だけではありません。見え方も変わりました。と言いましても、遠くのものや細かなものが見えるようになったわけではありません。企業の見え方が変わったのです。

言葉を持たない人間には世界がどのように見えるのか、想像できるでしょうか。想像できる方はいないはずです。もちろん私にも想像できません。言葉を持たないというのは、そもそも人間ではありません。

会計はビジネスの言語と言われることがあります。現在の私には、会計を知らない人に企業がどのように見えるのか、想像できません。会計を知らなかった頃の自分に企業がど

のように見えていたのか、今となっては思い出すことができません。しかし、会計を学び、それまで何かぼんやりとしていたものが、はっきりと見えるようになり感動したことは覚えています。

経理担当者こそMBAを (税理士試験一部免除の特典も)

私は、既に会計の知識がある企業の経理担当者の方にもっと本学へ来てもらいたいと思っています。経理担当者が経営大学院で学び、その専門知識を体系化し、さらに幅を広げれば、どこでも通用する真のプロフェッショナルになれるはずだからです。ちなみに、修了生の中には、修了後、中小企業の経理部から上場企業の経理部へ転職を果たした方もいらっしゃいます。

所属する企業の仕事から得られる知識はどうしても偏ったものになりがちです。本学で財務会計、管理会計、ファイナンスなどを幅広く学ぶことにより、体系的な専門知識を構築することができますし、また、戦略、マーケティング、人事など経営科目も幅広く学ぶことにより、企業経営全般を見渡せる視野を身に付けることができます。現在1.0の視力が2.0以上になるはずです。

また、税理士試験の一部免除という特典もあります（かなり豪華な特典）。修士論文を会計研究とすることにより、税理士試験・会計科目の一部免除を受けることが可能となります。



最新の著書『適時開示実務入門（第3版）』（同文館出版）



ベトナムのハノイ国家大学の先生方と作成した会計教材

准教授
鈴木 広樹【担当科目】
●財務会計論
●企業倫理
●演習Ⅰ・Ⅱ

早稲田大学政治経済学部卒業。公認会計士。証券会社にて企業審査に従事。現在、総合ディスクロージャー&IR研究所客員研究員のほか、企業の社外役員なども務める。『タイムリー・ディスクロージャー（適時開示）の実務』（税務研究会）、『検証・裏口上場ー不適当合併等の事例分析』（清文社）、『適時開示実務入門』（同文館出版）など著書多数。

修了生の活躍

MBAを取得された修了生に、入学経緯や大学院で学び得たこと、今後の抱負や目標などについて語っていただきました。



トラスト税理士法人

代表 社員税理士

清野 公哉さん

(2018年3月本学修了)

【業務内容】

●関東信越税理士会 税理士法人登録 第4530号

●認定経営革新等支援機関 ID番号105615000502

挑戦するクライアントの未来の為に後継者となる税理士を育てたい

ビジネスプランの作成方法を基礎から学び直したい

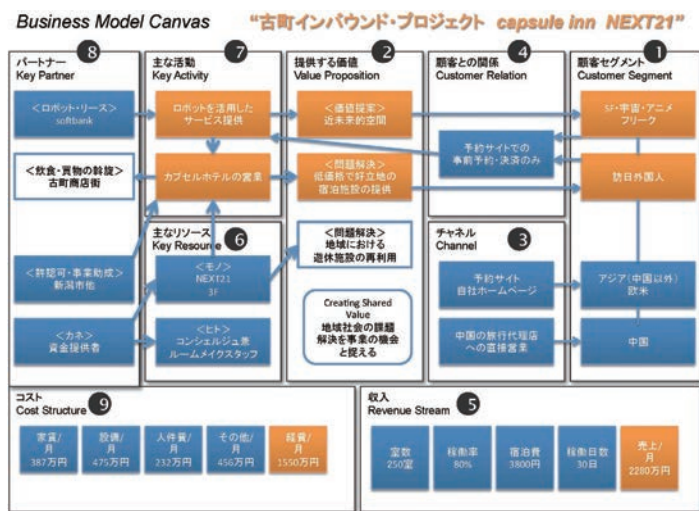
ひとつのアイデアが生まれたときに、それをビジネスとして成功させるシンプルな方法は、まずやってみて成功するまでトライ＆エラーを繰り返す、という方法です。でも、この方法では、トライ＆エラーを10回繰り返せば時間もお金も10倍かかります。もうひとつの方法は、事前にビジネスプランを作成することです。これは言わば映画の脚本を書くようなもので、納得のいくエンディングに繋がるまでストーリーを10回書き直してもお金はかかりません。問題はどのように書いてほしいかです。

だから、ビジネスプランの作成方法をもう一度基礎から学び直したい。これが本学への入学動機のひとつでした。

ビジネスモデルを可視化して考える

ビジネスプランを考える上でビジネスモデルを意識すると、ぐっと考えやすくなります。

ビジネスモデルは映画でいえばラブストーリーなら〇〇、ヒューマンストーリーなら△△のような大ヒット作品、またはそこから生まれるパターンのようなものです。どんな人をターゲットにするのか？どんなメッセージ（価値）を提供したいのか？そのために必要なものは何か？



大学院でのビジネスプラン作成課題で検討したビジネスモデル

大学院でのビジネスプラン作成の課題に取り組む中で、そのビジネスモデルを可視化して考えることができるようになりました。

シンプルさを追及した価値のある製品やサービスを提供する為に

“価値においてシンプルで、そのプロセスは複雑”一橋大学の楠野教授によると、これが儲かるビジネスのポイントだそうです。例えば、食べたらず味く美味しい。それは食べた人にとってシンプルな価値。ただ他の店ではその味を再現することができない。言い換えれば、他人には真似できない魅力。一見これは天才のみが成しえる唯一無二のものを指すようにも思えます。

しかし、むしろ複雑なプロセス（仕組み）を誰もが理解できるように、ターゲットとする人（客層）を絞り込み、その人たちが求める価値（体験）を提供するためにはどうしたらいいかを考える。それを継続的に再現できるビジネスモデルをつくる。そこに挑戦するクライアントのサポートをしていきたい。そして、そのサポートを将来にわたって継続的に行うために、新たな人材を採用し、後継者となる税理士を育てたいと思っています。

想定外の先の未来を楽しむ

ビジネスモデルは、そこに目標となる日付と金額が書き込まれてはじめてビジネスプランになります。しかし、想定外のことが起こったときどうしたらいいか。

“運命がひとつの扉を閉じたならば、信念が別の扉を開く” — ウィリアムジェームズ。世の中の変化に柔軟に対応しながら信念を持ち続けて行動し続けていれば、目の前のひとつの扉が閉ざされたとしても、新しい入り口が開ける。その入り口の先には何があるか楽しみだと思いませんか？

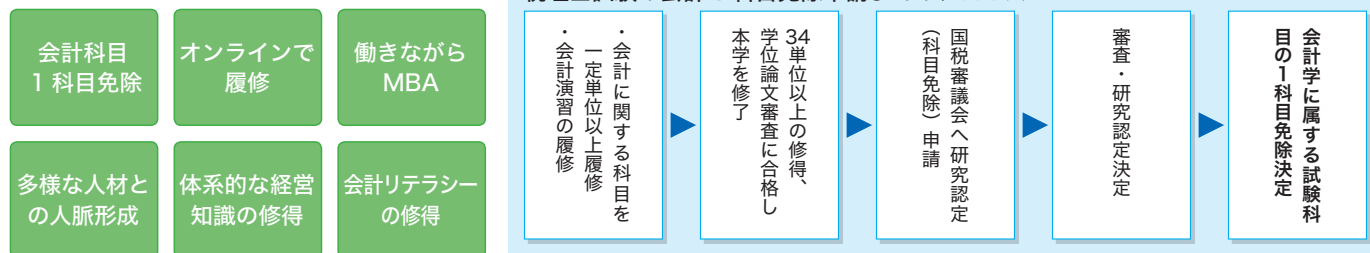


クライアントの有限会社もちづきスタジオにて

税理士試験 会計科目1科目免除申請の活用

事業創造大学院大学では、税理士試験の会計科目1科目（簿記論または財務諸表論）の免除申請が可能です。2021年4月からはオンライン履修も可能となり、働きながら夜間にご自身の都合の良い場所から科目を履修し単位を取得できます。科目免除申請の認定に必要な修士論文は演習で認定可能なレベルまできめ細やかに指導します。

税理士試験の会計1科目免除申請までのプロセス



会計科目免除申請希望者は10月入学が可能です。ご興味ある方は本学HPを御覧ください。

INFORMATION

事業創造セミナー



開催日 2021年8月21日(土) 13:30~15:25

「16代続く老舗葬儀社の組織変革と社内新規事業の成功要因」

～なぜ中小葬祭事業者が温泉地月岡ブルワリーを始めたか～

株式会社花安新発田斎場 常務取締役、月岡ブルワリー&KITCHEN GEPO 支配人 渡辺 安之 氏

「何を事業にし、誰を顧客として何を提供していくのか」16代続く企業の原点を振り返ることでみえた、旧体質の脱却プロセスと企業内ベンチャーの実践、今の時代に合わせた組織改革などについて経験をふまえてお話して頂きます。事業を始める方、異業種への参入予定の方などに是非聞いて頂きたい内容となっております。



税理士試験科目免除申請説明会

税理士を目指している方を対象に「税法演習」及び「会計演習」を開講しています。「税法演習」と「会計演習」のいずれかを履修し、修士論文を作成し本学を修了すると「税法演習」履修の場合は、税理士試験の「税法科目2科目の免除」を、「会計演習」履修の場合は、税理士試験の「会計科目1科目の免除」を申請することが可能となります。（修了後、国税審議会に申請し、認定を受けることにより受験が免除されます。）

●会計科目免除説明会

2021年7月10日(土) 10:30~12:00

開催日

2021年7月17日(土) 10:30~12:00

●税法科目・会計科目免除説明会

開催日 2021年8月28日(土) 10:30~12:30



担当
鈴木 悠哉 准教授

【担当科目】
税法Ⅰ
税法Ⅱ
税法演習Ⅰ、Ⅱ



担当
金 紅花 講師

【担当科目】
管理会計論
財務諸表分析
会計演習Ⅰ、Ⅱ

オープンキャンパス

本学では、入学を希望・検討されている方を対象に、オープンキャンパスを開催致します。オープンキャンパス終了後には、専任教員との懇談や個別相談の時間も用意致します。是非この機会にお気軽にご参加ください。（参加無料・要予約）



開催日

2021年7月17日(土) 13:30~15:30

「ポストコロナに向けたビジネスモデルの革新」

～先が見えない時代の戦略経営アプローチ～

担当 教学担当副学長・研究科長・教授 五月女 政義

2021年10月入学 入試日程

・国内第2次入試：2021年8月7日(土)
(出願受付期間：2021年7月13日(火)~7月21日(水))

・国内第3次入試：2021年9月4日(土)
(出願受付期間：2021年8月17日(火)~8月25日(水))



事業創造大学院大学

JPress 編集・発行／事業創造大学院大学 広報委員会
〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-46
TEL 025-255-1250 FAX 025-255-1251
URL <http://www.jigyo.ac.jp/>
e-mail info@jigyo.ac.jp